

行財政改革の推進

琴浦町 総務課 財務監理室

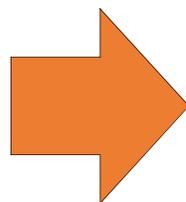
2019.5.31(金)

第1回行財政改革推進委員会資料

1. 行財政改革の必要性

琴浦町の課題

- 借金が多く、貯金が少ない
- 補助金見直しが他自治体に比べ遅れている
- 現金給付が多い
- 直営事業が多い（効率性、サービスの質）
- 徴収率が低水準
- 公共施設の活用方法
- 類似施設の未整理（公共施設）
- 使用料等の改定の先送り
- 使用料等の根拠の未整理
- 民間活力（指定管理、委託）の未導入
- 上下水道の更新に係る将来負担
- 正規職員を上回る臨時職員数



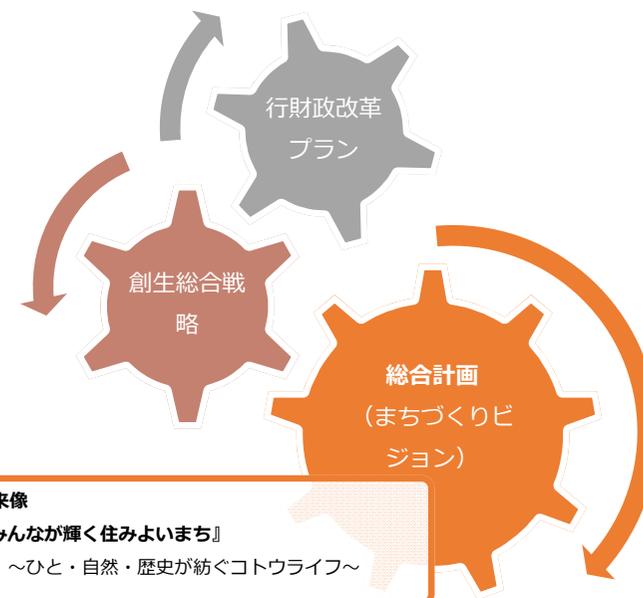
+ 「2040年問題」

など・・・

今後、人口減少、収入の減少、歳出の増加が見込まれる中、

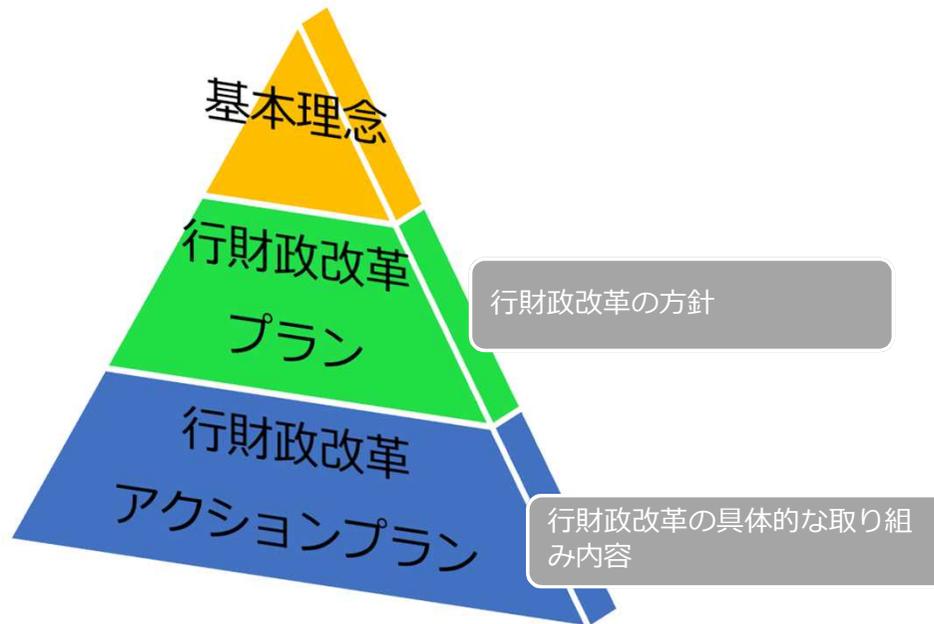
- 将来像『みんなが輝く住みよいまち』の実現
- 持続安定的な住民福祉サービスの提供 をどう行つか

⇒ 将来を見据え、住民サービスの質の向上のため、自治体の「経営」という視点も取り入れた『行財政改革』へ取り組む



2. 推進方法

(1) プランに基づく改革の推進

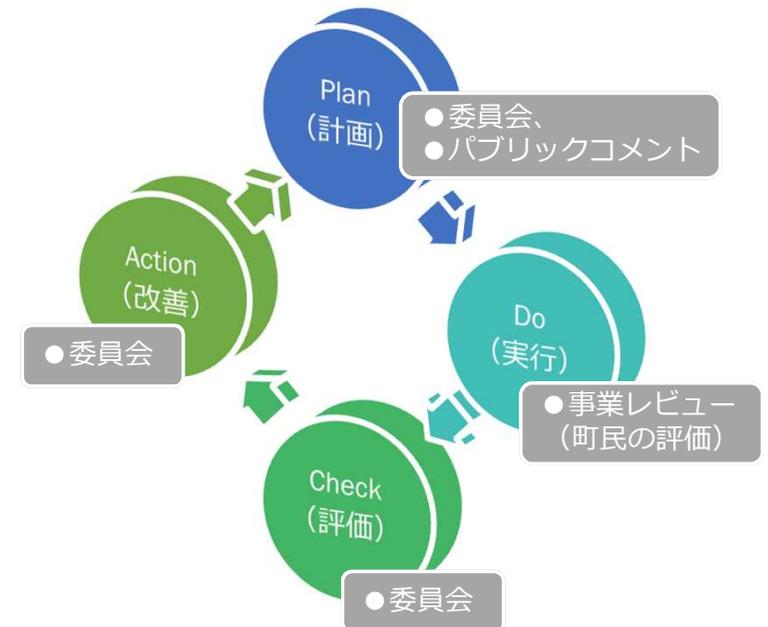


「基本理念」に基づき、「行財政改革プラン」を策定し、「アクションプラン」にて取り組み内容を明らかにして取り組む。
※方針に基づく各種取り組みを実施する。

●総合計画との関係性

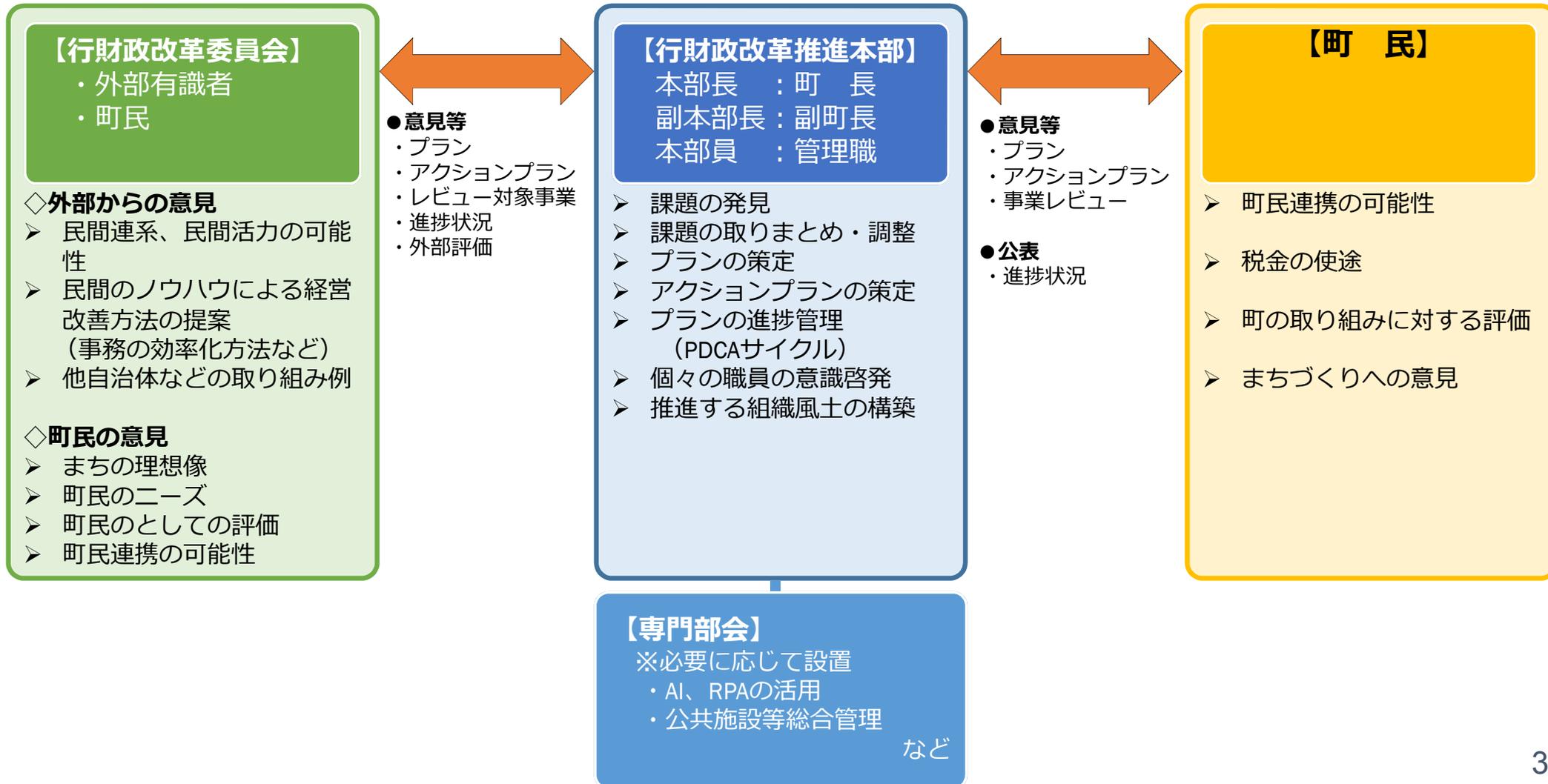
「基本テーマ5 地域とつながる明るい行政サービス」

(2) 外部評価者を活用したPDCAサイクル



確実に行財政改革を推進するため、PDCAサイクルについては、行財政改革推進委員会、事業レビュー（町民の評価）の意見を取り入れて推進する。

3. 推進体制



行財政改革推進委員

委員一覧

- | | |
|----------|--------------------------------|
| ① 福嶋 浩彦 | 中央学院大学教授、
元消費者庁長官、元我孫子市長 |
| ② 山根 弘和 | 前琴浦町代表監査委員 |
| ③ 野津 伸治 | 鳥取短期大学教授 |
| ④ 加藤 公司 | 山陰合同銀行 東伯支店長 |
| ⑤ 藤井 辰美 | 鳥取県商工会連合会
(中部商工会産業支援センター所長) |
| ⑥ 森下 義雄 | 公共施設レビュー町民評価員 1 |
| ⑦ 尾崎 智恵美 | 公共施設レビュー町民評価員 2 |
| ⑧ 谷本 香奈子 | 公共施設レビュー町民評価員 3 |

委員会の役割

- ・ 行財政改革プラン、アクションプランへの意見
- ・ 事業レビュー対象事業の選考
- ・ 事業レビューへの審議員としての参加
- ・ 取組み、進捗状況に対する外部評価

第1回
(5月)

- ・ 琴浦町の現状と課題の共有
- ・ プラン、アクションプラン策定方針に対する意見、助言
- ・ 各種計画見直し方針にかかる助言

第2回
(7月下旬)

- ・ 事業レビュー対象事業の選定
- ・ プラン、アクションプラン案に対する意見、助言
- ・ 各種計画に対する意見

事業レビュー
(10月)

- ・ 審議員としての参加（2名程度）

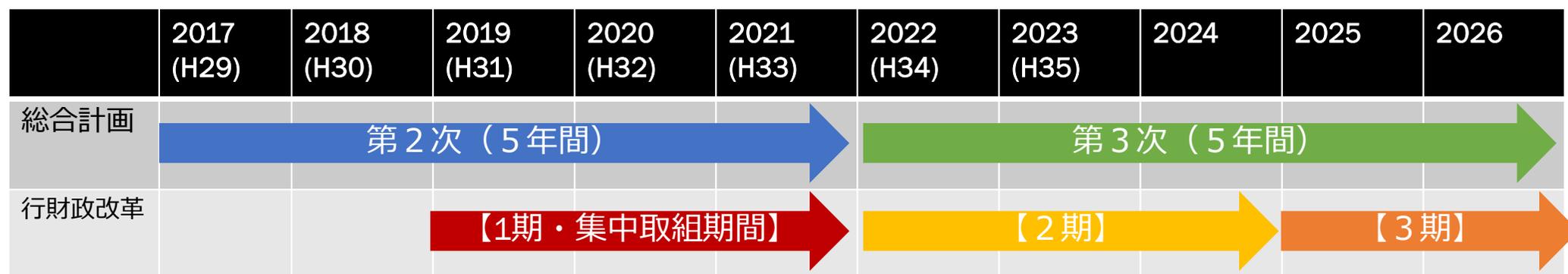
第3回
(11月)

- ・ アクションプランへの意見
- ・ 個別施設計画への意見

4. 行財政改革の推進スケジュール

【集中取組期間：2019～2021（3年間）】

今後の財政見通し、これまでの行財政改革の遅延から、2021年度までの3年間で「集中取り組み期間」と位置付け取り組む。



5. 2019年度スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
◇行財政改革推進委員会		●		●			○	●				
◇行財政改革プラン策定		→			調整	→	パブコメ	【決定】				
◇アクションプラン策定			→					【決定】				
●事業レビュー				対象事業決定		町民評価員事前研修	【本番】					
◇使用料・手数料等の適正化に関する基本方針策定		→						【決定】				
●使用料・手数料の見直し					→			【決定】				
●業務量調査 (職員数の適正化へ反映)			→									
●個別施設計画 (公共施設)			ワーキングチーム等による策定								パブコメ	決定
予算編成								← 予算編成 →				

